

令和元年度 横浜市浦舟地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域には古くからの素晴らしい住民同士の強いつながりもあり、さらに若い世代や高齢者専用住宅への転入や外国に縁のある住民の増加傾向など活力と多様性に溢れる地域です。一方で、価値観の相違や、お互いのことを知らないために起きる課題もあります。住民全体がお互いを認めあい、協力して地域を良くしていくための活動が一層活発になるよう、区役所や区社会福祉協議会、その他関係機関と連携を図りながら、支援していきます。  
また南区全体の健康寿命の延伸にむけて積極的に取り組みます。

今年度の重点的な取組

新規  
継続

—具体的な取組内容—

地域ケア会議や協議体などを通して、地域の課題を皆で共有し、皆で解決していけるよう、支援していきます。

多様な自主事業などとおし、これまでの地域における活動を支援するとともに、新たな活動が広がるよう、支援します。

健康に関する自主企画事業や、ケアマネジャーに対する研修や支援をおし、健康寿命の延伸に努めます。

高齢者虐待防止のため、区制作のパンフレットを活用するなどにより、積極的に啓発活動を実施します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

ケアプラザ内の情報共有をおして見えてきた課題について、専門職の強みを活かしながら、地域住民やボランティアの力も借りて解決していけるよう、アセスメントシートに情報を整理しながら取り組みを進めました。  
地域ケア会議では、個別と包括レベルの会議を実施し、地域の方と共有を図りながら、一歩ずつ地域と共に解決していけるよう取り組みました。社会資源の充実については、両コーディネーターの積極的なアプローチにより、地域の取り組みやケアプラザの取り組みに新たな参加者が加わり、また情報の発信も図ることができました。健康に関する自主企画事業やケアマネジャーへの研修及び支援を実施するとともに、介護予防では、参加者がセルフチェック機能を自ら高められるように支援を行い、自治会町内会で介護予防の事業を展開することができました。高齢者虐待防止や、権利擁護に関して、区と共同による事業展開や啓発を、各種自主事業や地域支援事業において実施しました。また認知症の理解と啓発については、キャラバン隊と連携して、小学校や銀行等の場で継続して実施しました。

区からのコメント

・地域の活動や各種イベント等に参加し、顔の見える関係を積極的に築いている様子が伺えます。各職種が互いをフォローし、必要な業務を遂行していました。次年度は、地域に関する理解をより深め、各種活動がより住民主体の活動となるよう、後方支援を期待します。  
・単身高齢世帯が多い地域であり、高齢者の見守りネットワークの構築が特に急がれています。そんな中、地域の活動に積極的に顔を出したり、民生委員との街歩きを実施する等、地道に地域との「顔の見える関係づくり」に努めました。そういった関係を基に地域ケア会議を実施する等、ネットワークの構築に向けた取組を一歩一歩進めています。

令和元年度浦舟地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談者一人ひとりの人格を尊重し、特定の事業者若しくは施設に不当に偏ることのなく、相談者がサービス機関を選べるように支援機関の一覧表を提示して選択してもらいます。	事故防止については、事故になる前のひやりとする項目を共有し、職員の危険予知を高めます。また事故発生時には、迅速・丁寧に対応します。 個人情報の取り扱いについては採用時と毎年の研修にて実施し、コンプライアンスの確保に関する制度の実施状況の点検、評価及び総合調整を行います。
実績	事業所選択時には、お客様のご希望や心身の状況に応じた対応ができるように、一覧表からの選択や各事業の概要や取り組みを説明し、お客様や家族が自己決定できるように対応しました。	事故防止の対応、また個人情報の取扱いについては、定期的に研修を行いました。どちらも未然に防げるようにヒヤリハット報告書や個人情報使用時のチェック簿を活用しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	ご本人の強みを生かしたケアマネジメントを実施します。	要介護状態になった方が住み慣れた町で自立した生活が送れるように心身の状況や環境に応じた適切なサービスの提供に努めます。										
職員体制	常勤職員 4名 非常勤職員 2名	常勤職員 3名 非常勤職員 1名										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	238	243	244	245	243	245	96	94	95	106	113	116
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	250	247	247	249	236	227	111	117	119	127	127	126

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業
目標	住み慣れた地域で在宅生活を長く継続できるようにサービスの提供に努めます。	住み慣れた地域で在宅生活を長く継続できるようにサービスの提供に努めます。
実施体制	【実施日数】 月・火・水・木・金・土【12/29～1/3は休み】 【提供時間】 9:30～17:00 【定員】 通所介護35名 認知症対応型通所介護12名	【実施日数】 月・火・水・木・金・土【12/29～1/3は休み】 【提供時間】 9:30～17:00 【定員】 通所介護35名 認知症対応型通所介護12名

実費負担	通所介護(一割負担分として提示) 要介護1…695円 要介護2…820円 要介護3…951円 要介護4…1,080円 要介護5…1,211円 個別機能訓練加算…60円 入浴加算…54円 口腔機能向上加算…161円 サービス提供体制加算 I 1…20円 中重度者ケア体制加算…49円 食費負担…700円	第一号通所事業(一割負担分として提示) 要支援1(週1回程度)…1,774円 要支援2(週1回程度)…1,774円 要支援2(週2回程度)…3,637円 運動器機能向上加算…242円 口腔機能向上加算…161円 サービス提供体制加算 I 1(週1回程度)…78円 サービス提供体制加算 I 1(週2回程度)…155円 食費負担…700円										
職員体制	生活相談員 4名 介護職員 22名 看護職員 7名 運転手 6名	生活相談員 4名 介護職員 22名 看護職員 7名 運転手 6名										
利用者実績(人)	通所介護						第1号通所事業					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	654	687	644	669	640	623	89	92	86	91	94	86
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
674	630	568	574	562	566	106	60	61	60	66	63	

## 令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	あつまれ！ハニービー	平成17年度	1 地域交流	3 乳幼児	3	1 優先的に取り	地域の子育て世帯、特に未就園児とその母親の、孤立や引きこもりを未然に防ぎ、親同士の交流を深める。また、地域の主任児童委員や、子育て支援ボランティアを呼び、育児を行う上での不安や悩みの解消を図る。	毎月第1, 3, 5金曜日、年27回 対象：1歳以上未就園児とその保護者 遊び場の開放。 見守りのボラに入ってもらい、親の相談にのってもらおう。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)	25	478
2	あつまれ！ハニーベイベー	平成17年度	1 地域交流	3 乳幼児	3	1 優先的に取り	月齢児を対象に、フリースペースを開放する。同じ月齢の乳児を持つ親同士交流を深めてもらう。	毎月第1, 3, 5金曜日、年27回 対象：月齢児とその保護者 子育て世代同志の交流と見守りボラとの触れ合いを通じて、子育てに関する悩みや楽しみを分かち合う。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)	25	177
3	歌声ひろば	平成21年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	地域の高齢者を対象に、懐かしい歌を皆で歌う会を開催。他者との交流や、認知症予防、口腔ケアにもつながる。	毎月第3火曜、水曜、年22回(8月休み)。 ギターボランティアの村田良夫氏と『歌声喫茶inうらふね』の皆さんによる1時間の歌う会。 参加希望者が多いため、29年6月より月1回から月2回開催に変更。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)	20	639
4	えんがわ倶楽部	平成25年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	高齢者から小学生まで幅広い年代に人気の囲碁・将棋、オセロゲームで、誰もが気軽に参加しやすい場所をつくり、高齢者の閉じこもり防止と、脳トレ、異世代交流の場を提供する。	毎月第2・4土曜、全23回 高齢者のニーズの高い囲碁、将棋とその他に子どもでも気軽に遊べるボードゲームを用意し、出入り自由でフリーで参加できる場所を提供し、世代を超えた地域住民相互交流の場とする。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)	21	130
5	ふらっとうらふね	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	地域の高齢者が気軽に集い、おしゃべりをする場を提供して、交流の促進や閉じこもりの予防を行う。また、各種講師やボランティアを呼び、趣味や体操など高齢者の活動範囲を広げるきっかけ作りを行う。	毎月25日、全11回(8月休み) 各種イベント(体操、コンサート、脳トレ、講演会等)とおしゃべり。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)	10	301
6	びかびかおとな塾	平成30年度	4 共催(1と2)	1 高齢者		1 優先的に取り	地域の高齢者が「いつまでも自分らしく生活する」ために、介護予防の体操や認知症予防のレクリエーションを行う。定期的に健康チェックを実施し、自分自身の身体の変化を実感できる機会を作り、本人やボランティアのモチベーション向上を図る。閉じこもりを予防し、地域の交流を促進させる。	毎週木曜日、全51回 体操や歌、レクリエーションを介護予防ボランティアの運営により実施する。3か月に1度定期的に握力・片足立ち、5m歩行を実施し、測定結果により運動効果を実感し、モチベーションアップや外出機会の増加につなげていく。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5回中止)	46	1,324
7	親子で遊ぼう！	平成30年度	1 地域交流	3 乳幼児	4	1 優先的に取り	母親だけでなく父親も含め子育て中の親子が家族で参加できる居場所の提供。ケアプラザに足を運んだことのない子育て世代の親子に対するケアプラザや地域の子育てサロン・イベントの周知。	土曜日または日曜日、年2～3回 仕事を持つ保護者も参加しやすいように土日開催。プールやコンサート、工作、体操などの家族で一緒に楽しめる企画を実施。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	0	0
8	うらふね納涼祭	平成17年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域住民、エリア内事業所の参加も得て、地域交流の促進と当該複合施設の事業内容などの周知を目的に開催。また、複合施設の各施設との横のつながり、連携を図ることも目的とする。	8月25日(日) 浦舟複合福祉施設全事業所による各種イベント、模擬店の開催。	1	700
9	うらふね年末大掃除大会	平成23年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	福祉保健協力団体(団体区分Ⅱ)のメンバーに、福祉保健活動の必要性を知ってもらうと共に、貸室登録団体同士の交流を深め、日頃の活動を充実させるきっかけとし、地域支援への意識をさらに向上する機会とする。	12月、年1回 多目的ホールの備品と調理室全体、地域ケアルーム、ボランティアルームの大掃除 その後多目的ホールにおいて、各団体の交流会を行なう。	1	43
10	ボランティア交流会	平成29年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	当施設の事業や地域活動を支援くださるボランティアの活動発表と交流の場として実施。情報交換や新たな仲間との出会いの機会とする。	3月、年1回 ボランティアの活動紹介・発表、参加者同士の交流と情報交換。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	0	0

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	南区ボランティアフェスタ	平成27年度	1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	地域で活躍するボランティア団体が、体験や展示で活動を紹介する。幅広い世代にボランティア活動を知り、興味を持ってもらう機会とする。	2月第3日曜日、年1回 区内のボランティア数十団体が活動体験や物品販売、実演等で参加し、ボランティア活動への興味が持てる内容とする。会場は複合福祉施設8階と1階。	1	487
12	日枝小学校 高齢者疑似体験、車いす体験講座	平成26年度	7 共催（1と2と3）	4 子ども	5	1 優先的に取り	小学生高学年を対象に、高齢者疑似体験、車いす体験を通して高齢者の身体状況を理解する。	年1回 小学校4年生を対象に、高齢者疑似体験と車いす乗車／介助体験を行う。実施にあたり、お三の宮地区の民生委員・児童委員協議会のメンバー・キャラバンメイトの協力を得る。また、区役所、社会福祉協議会、クロスハート南、福祉用具センター、浦舟ホームの職員にも協力を仰ぐ。	1	124
13	日枝小学校 認知症サポーター 小学生養成講座	平成24年度	7 共催（1と2と3）	4 子ども	5	1 優先的に取り	小学生から認知症についての正しい知識をもち、地域で認知症の方やご家族をあたかく見守れるようになる。また、福祉教育の啓発活動の一環として実施する。	年1回 対象：小学5年生 地域のキャラバンメイトの協力の元、パワーポイントを使用した講話と寸劇、DVDによる事例紹介、グループワーク。オレンジリングの配布。	1	108
14	南吉田小学校 認知症サポーター 小学生養成講座	平成24年度	7 共催（1と2と3）	4 子ども	5	1 優先的に取り	小学生から認知症についての正しい知識をもち、地域で認知症の方やご家族をあたかく見守れるようになる。また、福祉教育の啓発活動の一環として実施する。	年1回 対象：小学4年生 地域のキャラバンメイトの協力の元、パワーポイントを使用した講話と寸劇、DVDによる事例紹介、グループワーク。オレンジリングの配布。	1	140
15	お三の宮地区 認知症サポーター 養成講座	平成26年度	7 共催（1と2と3）	5 地域		1 優先的に取り	地域住民を対象に、認知症への正しい知識と理解を深め、地域全体での見守りを高めていく。地区社協、連合町内会との共催で実施。	年1回 地域のキャラバンメイトの協力の元、パワーポイントを使用した講話と寸劇、。オレンジリングの配布。	1	30
16	うらふね交流スペース(仮称)	平成29年度	3 生活支援体制整備事業	5 地域		1 優先的に取り	小規模跡スペースの有効活用の一環としてうらふね交流スペース(仮称)として開催していたものを新たな名称iDOBATAサロンとし、地域住民が気軽に集い、年齢・性別関係なくふれあうことのできる場づくりをする。	毎月3回開催 地域住民が自由に利用できる場として開放していた。11月よりiDOBATAサロンと名称変更した。	21	88
17	iDOBATAサロン	令和元年度	3 生活支援体制整備事業	5 地域		1 優先的に取り	小規模跡スペースの有効活用の一環としてうらふね交流スペース(仮称)として開催していたものを新たな名称iDOBATAサロンとし、地域住民が気軽に集い、年齢・性別関係なくふれあうことのできる場づくりをする。	毎月3回程度開催 折り紙や塗り絵などを実施。期間限定ではあるが、カラオケもできるようにした。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため8回中止)	16	49
18	ゴールデン手と手	平成30年度	3 生活支援体制整備事業	1 高齢者		1 優先的に取り	平成25年9月より元気づくりステーションとしてボランティアを中心に運営してきたが、担い手不足等の理由で生活支援体制整備事業に移行した。利用者の地域の居場所として介護予防等の一助となるよう実施する。	毎月第2水曜日開催(全11回) 毎月の事業を参加者とともに4月に決定し、介護予防や工作などを実施した。ボランティアの引退の申し出により3月で終了となった。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)	10	84
19	民生委員と歩く地域巡り	令和元年度	5 共催（1と2と3）	5 地域		1 優先的に取り	地域ケアプラザと民生委員の顔の見える関係づくりを行うことで、相互の情報共有などを強化することを目的とする。	お三の宮地区(11月)、寿東部地区(2月)に実施した。民生委員とケアプラザで情報共有することで地域課題の共有や個別事例の把握を行った。16町内で実施した。	16	56
20	家族写真展	令和元年度	5 共催（1と2と3）	5 地域		1 優先的に取り	内閣府が定めた家族の日、家族の週間に合わせて、家族のつながりやふれあい、高齢者との交流、子育てを家族で支えることの大切さ、子育ての楽しさやすばらしさを幅広い世代やこれから親となる方々に写真を通して伝えることを目的とする。	11月10日～11月24日の期間にケアプラザ内で写真展を開催した。初めての写真展ということもあり、周知方法等に課題を残したが、写真に足を止める方が多くいた。	1	4
21	コーヒーボランティア養成講座	令和元年度	5 共催（1と2と3）	5 地域		1 優先的に取り	地域の中での通いの場としての自主化されたカフェを目指す。	既存のうらふねカフェで活動されていた方を中心として、自主化に向けたボランティア養成講座を実施。コーヒーの淹れ方や楽しみ方などの講義を行った。参加された方のほとんどの方は参加希望をされていた。	2	20
22	うらふね介護者くらぶ	平成23年度	2 包括	7 その他	2	1 優先的に取り	高齢者・障がい者等の介護者にあたる地域の介護者、介護を終えた人を対象に、相互交流を通じて介護のストレスの軽減・虐待防止につなげる。	毎週第2火曜日に実施。全11回 最初に軽い体操をした後茶話会で参加者で自由に話していただく。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)	11	80

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
23	横浜銀行阪東橋支店認知症サポーター養成講座	令和元年度	(1と2と3)7共催	6事業者	4	に1取り優先的	高齢者を支えるまちづくりのために、企業の職員を対象としたサポーター養成講座を実施する。	12月16日実施。 エリア外(エリアは中区不老町地域ケアプラザ)からの依頼だったが関係機関調整の上実施。南区あんしんセンター職員にも協力を得て銀行向けの内容とした。	1	14
24	寿東部地区子育てサロン『サン・サンデイ』	平成25年度	1流域交	3乳幼児	5	に1取り優先的	寿東部地区での子育てサロンの開設と運営支援	第3日曜日、やすらぎ保育園にて主任児童委員を中心として、地区の民生委員がスタッフとして協力し開催。地区社協の活動として運営してきたが、27年度より開催場所を浦舟地域ケアプラザ、曜日を毎月第2火曜日に変更して運営している。	9	121
25	お三の宮子育てサロン『ほっとmom』	平成23年度	1流域交	3乳幼児	5	に1取り優先的	お三の宮地区での子育てサロンの安定運営	毎月第3火曜日、お三の宮地区連合町内会館にて、主任児童委員を主体とした地域住民と協力して開催。地区社協事業。	9	165

令和元年度「浦舟地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,782,228	0	14,782,228	14,782,228	0	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	86,310	△ 86,310	事業参加費等収入
雑入	0	0	0	565,084	△ 565,084	
印刷代	0	0	0	76,460	△ 76,460	コピー代収入
自動販売機手数料	0	0	0	481,194	△ 481,194	自動販売機売上収入
その他	0	0	0	7,430	△ 7,430	公衆電話通話料収入
その他	5,080,561	0	5,080,561	5,080,561	0	施設使用料相当額法人負担分/提案時控除法人負担分
収入合計	19,862,789	0	19,862,789	20,514,183	△ 651,394	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,096,617	0	12,096,617	9,287,026	2,809,591	
本俸	8,520,468	0	8,520,468	7,294,911	1,225,557	俸給
社会保険料	1,201,074	0	1,201,074	760,597	440,477	社会保険料
手当計	2,079,137	0	2,079,137	1,135,874	943,263	諸手当
健康診断費	58,000	0	58,000	36,956	21,044	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	6,750	△ 6,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	216,938	0	216,938	50,063	166,875	退職共済掛金
その他	21,000	0	21,000	1,875	19,125	インフルエンザ予防注射補助費
事務費	948,666	0	948,666	1,512,413	△ 563,747	
旅費	15,000	0	15,000	12,700	2,300	出張旅費
消耗品費	31,409	0	31,409	25,093	6,316	トレットペーパー・ゴミ袋等・紙コップ等
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	167,000	0	167,000	122,722	44,278	コピーカウント料・インカートリッジ代・年賀状印刷費
通信費	295,801	0	295,801	283,277	12,524	固定電話・公衆電話・パソコンバンク回線等
使用料及び賃借料	0	0	0	8,400	△ 8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	8,400	△ 8,400	屋外自販機目的外使用料
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	17,520	0	17,520	19,090	△ 1,570	保険料
職員等研修費	3,236	0	3,236	5,347	△ 2,111	研修費・研修交通費
振込手数料	10,891	0	10,891	11,503	△ 612	振込手数料
リース料	221,425	0	221,425	51,632	169,793	SWING会計ソフトリース料・ADサーバーリース料 等
手数料	22,164	0	22,164	21,522	642	EBサービス利用手数料・残高証明書発行手数料
地域協力費	0	0	0	0	0	
その他	164,220	0	164,220	951,127	△ 786,907	PCリース契約・保険衛生費・レンタル料 等
事業費	1,727,878	0	1,727,878	317,603	1,410,275	
運営協議会経費	42,397	0	42,397	17,831	24,566	運営協議会経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,685,481	0	1,685,481	299,772	1,385,709	事業費
その他	0	0	0	0	0	
管理費	3,643,667	0	3,643,667	4,160,272	△ 516,605	
光熱水費	1,709,807	0	1,709,807	2,295,936	△ 586,129	光熱水費
清掃費	64,501	0	64,501	78,120	△ 13,619	一般廃棄物回収費
機械警備費	0	0	0	191,035	△ 191,035	機械警備契約料
設備保全費	0	0	0	24,637	△ 24,637	
空調衛生設備保守	0	0	0	24,637	△ 24,637	ガスヒーボンスポット点検
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	0	0	0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	0	0	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	1,869,359	0	1,869,359	1,570,544	298,815	建物管理業務委託費
修繕費	478,403	0	478,403	278,772	199,631	修繕費
公租公課	967,558	0	967,558	835,832	131,726	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	967,558	0	967,558	835,832	131,726	消費税
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	1,557,680	△ 1,557,680	戻入額(職員不在+返還額)
支出合計	19,862,789	0	19,862,789	17,949,598	1,913,191	
差引	0	0	0	2,564,585	△ 2,564,585	

自主事業費 収入	0	0	0	86,310	△ 86,310	
自主事業費 支出	1,685,481	0	1,685,481	299,772	1,385,709	
自主事業 収支	△ 1,685,481	0	△ 1,685,481	△ 213,462	1,423,882	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	481,194	△ 481,194	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	8,400	△ 8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	472,794	29,444	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「浦舟地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部 (単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,881,016	0	28,881,016	28,881,016	0	指定管理料
指定管理料【介護予防】	152,400	0	152,400	152,400	0	指定管理料
指定管理料【生活支援】	5,792,000	0	5,792,000	5,792,000	0	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	なし
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	なし
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	3,250	△ 3,250	事業参加費収入
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	なし
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	1,515,993	0	1,515,993	1,515,993	0	施設使用料相当額法人負担分/提案時控除法人負担分
収入合計	36,341,409	0	36,341,409	36,344,659	△ 3,250	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,977,309	0	32,977,309	23,782,432	9,194,877	
本俸	18,679,008		18,679,008	14,354,414	4,324,594	俸給
社会保険料	4,557,182		4,557,182	3,043,094	1,514,088	社会保険料
手当計	8,854,740		8,854,740	5,690,263	3,164,477	諸手当
健康診断費	60,000		60,000	48,599	11,401	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0		0	28,250	△ 28,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	812,123		812,123	617,437	194,686	退職共済掛金
その他	14,256		14,256	375	13,881	インフルエンザ予防注射補助費
事務費	332,000	0	332,000	1,519,991	△ 1,187,991	
旅費	5,000		5,000	39,063	△ 34,063	出張旅費
消耗品費	5,000		5,000	25,093	△ 20,093	トイレットペーパー・ゴミ袋等・紙コップ等
会議贈い費	0		0	0	0	なし
印刷製本費	47,000		47,000	122,722	△ 75,722	コピーカウント料・インクカートリッジ代・年賀状印刷費
通信費	65,000		65,000	266,690	△ 201,690	固定電話・パソコンバンク回線等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	0		0	0	0	なし
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	17,520		17,520	19,090	△ 1,570	保険料
職員等研修費	5,000		5,000	21,908	△ 16,908	研修費・研修交通費
振込手数料	8,000		8,000	11,503	△ 3,503	振込手数料
リース料	45,000		45,000	48,339	△ 3,339	SWING会計ソフトリース料・ADサーバーリース料 等
手数料	19,000		19,000	21,522	△ 2,522	EBサービス利用手数料・残高証明書発行手数料
地域協力費	0		0	0	0	なし
その他	115,480		115,480	944,061	△ 828,581	PCリース契約・保険衛生費・レンタル料・ノートPC購入
事業費	1,946,400	0	1,946,400	600,247	1,346,153	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	852,000		852,000	7,046	844,954	事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400		152,400	152,668	△ 268	事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	167,533	144,467	事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	959,700	0	959,700	1,105,891	△ 146,191	
光熱水費	454,503		454,503	610,312	△ 155,809	光熱水費
清掃費	17,146		17,146	20,765	△ 3,619	一般廃棄物回収費
機械警備費	0		0	50,780	△ 50,780	機械警備契約料
設備保全費	0	0	0	6,548	△ 6,548	
空調衛生設備保守	0		0	6,548	△ 6,548	ガスヒーポンスポット点検
消防設備保守	0		0	0	0	なし
電気設備保守	0		0	0	0	なし
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	なし
駐車場設備保全費	0		0	0	0	なし
その他保全費	0		0	0	0	なし
共益費	0		0	0	0	なし
その他	488,051		488,051	417,486	70,565	
修繕費	126,000		126,000	74,100	51,900	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	なし
消費税	0		0	0	0	なし
印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	5,454,464	△ 5,454,464	戻入額(職員不在+返還額)
支出合計	36,341,409	0	36,341,409	32,537,125	3,804,284	
差引	0	0	0	3,807,534	△ 3,807,534	

自主事業費 収入	0	0	0	3,250	△ 3,250	
自主事業費 支出	1,316,400	0	1,316,400	327,247	989,153	
自主事業 収支	△ 1,316,400	0	△ 1,316,400	△ 323,997	△ 992,403	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。



★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名：浦舟地域ケアプラザ

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知デイ		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				14,194	14,366	-172	22,248	17,486	4,762	92,204	88,990	3,214	5,529	5,716	-187	28,336	31,903	-3,567
	その他	0	0	0	0	0	0	936	1,403	-467	796	624	172	0	0	0	0	1,542	-1,542
	事業・負担金収入			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	認定調査収入			0	0	0	0	272	356	-84	0	0	0	0	0	0	0		0
	原案作成委託料			0	0	0	0	664	1,047	-383	0	0	0	0	0	0	0		0
	食費収入			0	0	0	0	0	0	0	700	496	204	0	0	0	0	1,542	-1,542
				0			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0			0	96	128	-32	0	0	0	0		0
	<b>収入合計(A)</b>	0	0	0	14,194	14,366	-172	23,184	18,889	4,295	93,000	89,614	3,386	5,529	5,716	-187	28,336	33,445	-5,109
支出	人件費			0	2,690	2,729	-39	23,342	24,557	-1,215	66,663	67,733	-1,070	0	0	0	18,361	18,426	-65
	事務費			0	10,012	11,631	-1,619	1,819	1,755	64	6,731	6,947	-216	0	0	0	2,461	2,451	10
	事業費			0	0	0	0	73	284	-211	7,718	7,608	110	0	0	0	1,993	2,219	-226
	管理費			0	0	0	0	0	0	0	6,014	6,008	6	0	0	0	1,393	1,729	-336
	その他			0	0	0	0	0	0	0	700	496	204	0	0	0	0	3	-3
	利用者負担軽減額			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	-3
	消費税			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員食事代			0	0	0	0	0	0	0	700	496	204	0	0	0	0	0	0	
			0			0			0			0			0			0	
その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	<b>支出合計(B)</b>	0	0	0	12,702	14,360	-1,658	25,234	26,596	-1,362	87,826	88,792	-966	0	0	0	24,208	24,828	-620
	<b>収支 (A) - (B)</b>	0	0	0	1,492	6	1,486	-2,050	-7,707	5,657	5,174	822	4,352	5,529	5,716	-187	4,128	8,617	-4,489

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。